神奈川県立保健福祉大学アセスメントプラン

1 目的

神奈川県立保健福祉大学では、入学から卒業までの学生の成長を視野に入れた3つのポリシー(アドミッション・ポリシー: AP、カリキュラム・ポリシー: CP、ディプロマ・ポリシー: DP)に基づいた教育活動の推進を図り、学生がDPで定めた資質を着実に備えることができるよう、機関(大学全体)レベル、教育プログラム(学科・専攻)レベル、科目(授業)レベルの3段階で達成状況を測定・評価する。

2 アセスメント方法

【学部】

(1)機関(大学全体)レベル

学部入試委員会、教務委員会及び学生委員会などにおいて確認する。検証結果は 大学全体の分析や教育改善に活用する。

アセスメント方法	実施時期	実施対象	アセスメント項目
入学者選抜結果	入学時	受験生	成績分布、APの達成状況
新入生アンケート	入学時	新入生	APに基づく能力や意欲等
学生アンケート	毎年度	全学年	CPに基づく能動的学修姿勢等
単位の修得状況	毎年度	全学年	CPに基づく単位の修得状況
進路決定状況	卒業時	4 年生	DPに基づく人材像の達成状況
卒業時アンケート	卒業時	4 年生	DPに基づく学生の成長実感等
卒業生調査	卒業後	卒業生	DPに基づくフォローアップ

(2) 教育プログラム(学科・専攻)レベル

各学科・専攻、人間総合科において確認する。検証結果は学科等においてカリキュラムの編成等に活用する。

アセスメント方法	実施時期	実施対象	アセスメント項目
GPA	毎年度	全学年	学科別分布・学科別平均の学年推移
学生アンケート	毎年度	全学年	CPに基づく能動的学修姿勢等
単位の修得状況	毎年度	全学年	CPに基づく単位の修得状況
国家試験合格率	年度末	4 年生	DPに基づく人材像の達成状況
進路決定状況	卒業時	4 年生	DPに基づく人材像の達成状況
卒業時アンケート	卒業時	4年生	DPに基づく学生の成長実感等

(3)科目(授業)レベル

各授業担当者において確認する。検証結果は授業改善等に活用するほか、教務委員会及び学科等においてカリキュラムの編成等にも活用する。

アセスメント方法	実施時期	実施対象	アセスメント項目
成績評価分布表	前後期	全学年	各授業の学修成果の達成状況等
授業アンケート	前後期	全学年	授業への満足度、獲得できるスキルの有用性等

【大学院】

(1)機関(大学全体)レベル

研究科入試委員会、教務委員会及び学生委員会などにおいて確認する。検証結果 は大学全体の分析や教育改善に活用する。

アセスメント方法	実施時期	実施対象	アセスメント項目
入学試験	入学時	受験生	成績分布、APの達成状況
単位の修得状況	毎年度	全学年	CPに基づく単位の修得状況
修了生アンケート	修了時	修了予定者	DPに基づく学生の成長実感等

(2) 教育プログラム(学科・専攻)レベル

研究科において確認する。検証結果は研究科においてカリキュラムの編成等に活用する。

アセスメント方法	実施時期	実施対象	アセスメント項目
GPA	毎年度	全学年	分布・平均の学年推移
単位の修得状況	毎年度	全学年	CPに基づく単位の修得状況
学位取得状況	修了時	修了予定者	DPに基づく能力等の達成状況
修了生アンケート	修了時	修了予定者	DPに基づく学生の成長実感等

(3)科目(授業)レベル

各授業担当者において確認する。検証結果は授業改善等に活用するほか、研究科 においてカリキュラムの編成等にも活用する。

アセスメント方法	実施時期	実施対象	アセスメント項目
成績評価分布表	前後期	全学年	各授業の学修成果の達成状況等
授業アンケート	前後期	全学年	授業への満足度、獲得できるスキルの有用性等